



# 高速しが

平成28年  
1月号

発行 滋賀県高速道路交通安全協議会・滋賀県高速道路交通警察隊

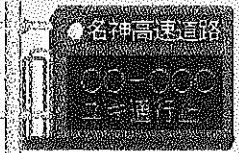
## 高速道路に《冬》到来!

冬の高速道路では、速度規制や通行止めになることは日常茶飯事、と言っても過言ではありません。日々の交通規制を確認しないで進入すると、予定時間に狂いが生じ、無理な運転をして事故を招くことにもなりかねません。到着時間には余裕を持って、カーラジオ、付近の情報板、進入ゲートなどで道路交通情報を確認かめたうえ、高速道路を利用することが大切です。

### 冬の高速道路の安全走行のポイント

#### 1 進入前に、交通情報・交通規制を確認する

冬の高速道路では、突然の雪のためスリップ事故等の発生が頻繁に起こり臨時の交通規制が敷かれる事がしばしばあります。進入する前に必ず交通情報を確認しましょう。



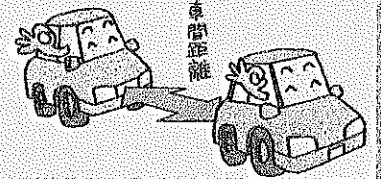
#### 2 アクセル・ハンドル・ブレーキはゆるやかに操作する

高速道路での急加速や急な進路変更、急ブレーキは、横すべりを招き、事故に直結する危険な行為です。

一般道路以上にゆるやかなハンドル操作と加速・減速を徹底することが大切です。

#### 3 適正な車間距離を保って、流れに乗って走る

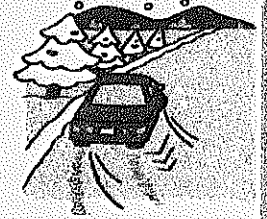
冬の高速道路は湿潤や凍結することが多く、制動距離も長くなります。車間距離は通常よりも長くとって走行することが事故防止につながります。



#### 4 路面や視界の状況変化を早めに読みとって対処する

切り通しやトンネル・橋・高架部などでは、路面状況が一変したり局地的な地吹雪になっていることが少なくありません。

地形の変化に目配りし、早めに状況の変化を読みとり事前に減速して走行しましょう。



#### 5 冬の装備は早めに、万全な準備を

道路状況は、地域や場所・気温・降雪量・時間帯などによって急激に変化します。冬の高速道路では、冬用タイヤの装着はもちろん、必ずタイヤチェーンを携行しましょう。



# 全席シートベルトの着用を!!

車で走行中、乗車している人は車と同じ速度で進んでいるのです。人と車は一心同体、車が急に止まれないように、人の体も急には止まりません。

特に高速道路では時速100キロメートルという高速で走行するため、シートベルトをしないで衝突した場合、その衝撃を支えきれずハンドル・フロントガラス・左右のドア等に打ち付けられてしまいます。後部座席では、フロントガラス・後部ガラス等思わぬ方向へ飛ばされ車内に打ち付けられ、時には窓ガラスを打ち破ったり、開いたドアから車外に放出されることもあります。



車外へ放出されると路面へ打ち付けられる衝撃の大きさや、後続車に撥ねられるなどして死亡に至るケースもある **Fasten seat belt!** のです。

後部席で怪我した人のうち、約50%がシートベルト非着用で、その中で約7割以上の方が車外放出によって亡くなっているのが現状です。

## 高速道路は一方通行です!

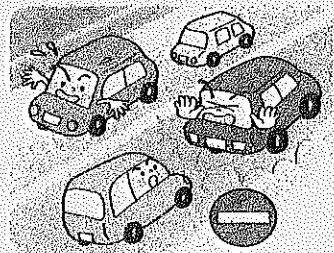
### ※ 行き先を間違えた! 行き過ぎてしまった!!

・次のインターチェンジで降りてください。

本線上や料金所付近では絶対にバック・リターンはしないでください。

### ※ 逆走を発見したら!

・速度を落とし、十分な車間距離をとって、通行帯の最も左側を走行しましょう。前方に逆走車があれば、路肩等の安全な場所に停車して衝突を避け、110番又は道路緊急ダイヤル(#9910)で通報をお願いします。



## 交通死亡事故発生!!

全国的に逆走事案が問題となっています。滋賀県でも逆走による死亡事故が発生しました。逆走する車があるかも知れませんかから、しっかり前を見て運転してください。